



佐賀県立 令和4年度 3学期号

# ろう学校 だより

健やか

和やか

伸びやか



2023年3月発行  
佐賀県立ろう学校  
教務部・支援部



☆☆ 3学期の主な行事等を紹介します ☆☆

## 幼稚部 おはなしの日



新型コロナウイルス予防のため、今年度は各クラスで絵本の読み聞かせを行っていましたが、3学期から感染症予防対策をしっかりと行い、おはなしの日を再開しました。これまで、「うさぎとかめ」、「おおきなかぶ」、「はらぺこあおむし」のお話がありました。お家の方や友達と一緒にお話の世界に触れることができ、一緒に笑ったり思いを共有したりと、楽しい時間がまたひとつ増えました。読み聞かせが終わると、友達と一緒に簡単な劇あそびに発展した姿がありました。



## 小学部 なかよし遠足



3月2日(木) 吉野ヶ里歴史公園に行きました。とても広い公園で、昔(弥生時代)の建物が復元されています。児童達は、王の家の中を見たり、物見やぐらに上ったりしました。「遊びの原」では、様々なアスレチック遊具や長いローラー滑り台、回転滑り台、大きなトランポリン等で思いっきり体を動かしました。特に、トランポリンでは、頂上まで上るのに一苦労、頂上から何度も思いっきり転がりました。また、買い物学習では、ハートのヘアゴムや勾玉のストラップ等、好きなものを買うことができました。係やボランティアの方々にもきちんと挨拶をすることができました。



## 中学部 学校間交流

2月3日(金)に久留米聴覚特別支援学校との交流を行いました。昨年度は、リモートでの交流でしたが、今年度は願いが叶って直接交流を行うことができました。始めは、自己紹介や仲間づくりのレクリエーションを行い、お互いのことを知り合いました。その後は各学年に分かれて、1年生は国語、2年生は作業学習、3年生は理科の授業を交流校の友だちと一緒に受けました。ろう学校での日頃の授業は、1、2名の少ない人数ですが、今回の授業では数名の同級生に囲まれて、意見を伝え合いながら楽しく活気のある授業を経験することができました。給食も学年ごとにいただき、最後は全員でポッチャをして親睦を深め、思い出に残る楽しい学校間交流となりました。



## 高等部 産業工芸科 校外販売会・被服科 校内販売会



2月22日(水)、産業工芸科はコープさが新栄店で、被服科は校内での製品販売を行いました。  
11月の販売会に続き、今年度2回目の販売会になります。

コープさが新栄店では、9時30分の開店と同時に、たくさんのお客さまに来店いただき、干支やひな人形、椅子、クッキングボードなど、生徒たちが製作した製品をたくさん購入していただきました。

被服科では今回、校内での販売会を行いました。他学部の先生や寄宿舍、事務室などの職員を対象に販売し、笑顔で製品の説明やおすすめの製品を紹介するなど、しっかりと接客することができました。

職業科では、日頃から製品の企画、製作、販売という仕事の流れを意識して、製品作りに取り組んでいます。販売会で売れた品と売れなかった品の違いやお客さまのニーズを把握し、授業での製作にフィードバックしています。販売時のお客さまとのコミュニケーションも実体験としての貴重な学びの場となっています。



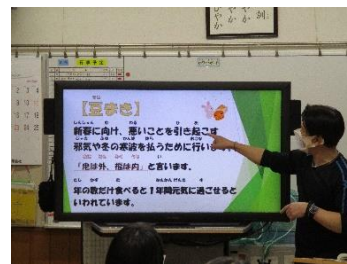
## 寄宿舍 余暇活動



2月2日(木)に豆まきを行いました。

鬼が来るのを豆が入った升を手になかなかと待っている生徒たちの前に、寄宿舍南側の道路から赤鬼が颯爽と登場！赤鬼の前で最初は怖がっていた生徒も徐々に豆を投げるのができ、無事に鬼を追い払いました。また、最後まで鬼を怖がっていた生徒の前で、優しく声をかけてくれる赤鬼さんの姿もありました。

豆まきが終わった後は、節分についての“豆”知識ミーティングがあり、みんなで今年1年楽しく過ごせるように願いました。



**巡回相談は随時受け付けています**

**<障害のある子どもの学校生活支援事業>**



～ 支援会議への出席や地域の学校への支援など・発達障害に関するご相談ください ～

幼稚園・こども園・保育園や小・中・高等学校等に職員を派遣し、子どもの実態把握や支援方法の改善についてお手伝いをしています。聴覚障害はもちろん、発達障害に関する相談にも対応しています。

幼児児童生徒の授業の参観と支援方法の助言、研修会の講師等のニーズに応えています。電話・FAX・メール等で「支援部」までお気軽にご相談ください。

**TEL:0952(30)5368 FAX:0952(34)1043**  
**MAIL: rougakkou@education.saga.jp**